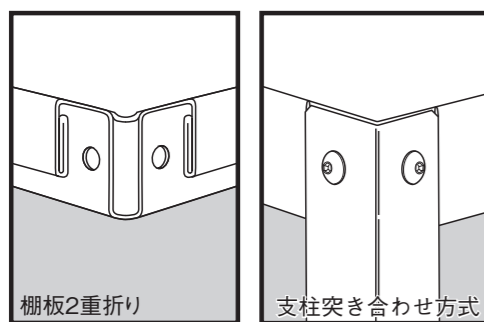


スーパーワゴン 高さ調整タイプ

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださりましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方（使用上の注意事項）と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客さま相談室までご連絡ください。

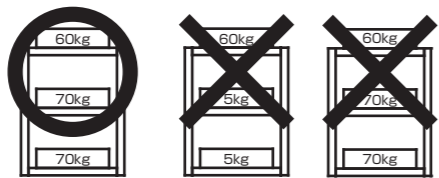
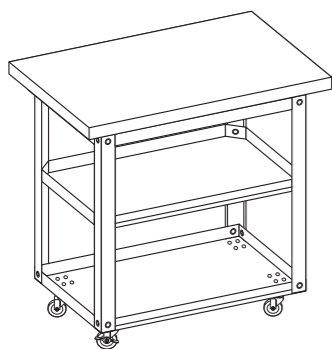


●棚板コーナー部は、サカエ独特の支柱側面突き合わせ型及び、2重折り構造のためぐらつきが無く、また、棚板の強度も強く、非常に堅牢です。

〔ご使用前に必ずお読み下さい〕

■均等耐荷重（等分布耐荷重）

下記イラストは均等耐荷重が1台当り200kgの場合（お買い上げの商品によって耐荷重、棚板の枚数が異なりますのでご注意ください）



床面は平坦なコンクリートでツールワゴン1台当りの均等耐荷重を棚板の枚数で割った重量を上限に各段均等にお載せ下さい。
例) 均等耐荷重200kgのワゴン棚板3段仕様の場合は均等耐荷重200kg÷3枚=67kg≒701段当り70kgを上限に各段へ均等にお載せ下さい

均等耐荷重内でもかたよった積載上段だけ高い荷物の積載

正しい積載であっても床面ジュウタン、床面凹路、段差の有る所での走行

上記の様な使用はしないで下さい。上記の使用が必要な場合は弊社係員までお問い合わせ下さい。

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 製品の等分布耐荷重（全体に均等に物を置いた場合）は、

TEMN-350□, TEMR-350□	} 200kg
TEMN-400□, TEMR-400□	

 積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にネジやパーツのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直し、はめ直しをして下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
- 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。また、引出し付のものは、同時に二つ以上引出さないで下さい。
- 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- キャスター付製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロックして下さい。
- この製品を移動するときは、キャスターのストッパーを解除して長辺方向に行ってください。ただし、床に段差のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがあるますので注意して下さい。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますとサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 鍵付製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
- 鍵付製品の鍵を掛けるときは、全ての引出しを確実に閉めて下さい。閉まっていないと鍵は掛かりません。
- 鍵付製品をご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
- 鍵付製品の鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入先を通じてご注文下さい。（有料となります。）
- 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等（消耗現象）が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- キャスター固定脚等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 特別なご使用をされる場合は、購入先へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。
汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

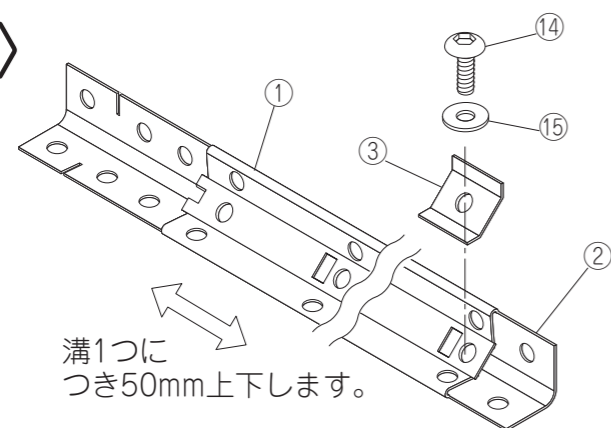


大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル
お客様相談室 ☎ 0120-575101

組立て方法

〈イ〉



支柱①とスライド支柱②（組付済）を上下させて高さを調整します。

※最初は支柱の長さを一番縮めて組付けられています。

このまま組立てを続けると高さは720ミリになります。

一番長く支柱を取付ける（溝を5個分スライド）と高さは970ミリになります。（天板付は各+20ミリ）

位置が決まりましたら支柱固定金具③を支柱①の一番下部に付け、六角穴付ボタンプル⑭、平座金⑮で本締めして下さい。

注意 スライドする量は規定の範囲にして下さい。スライドしすぎると、強度不足により支柱の破損、転倒の恐れがあり大変危険です。

● 部品明細

番号	品名	数量			
		天板なし・移動タイプ	天板なし・固定タイプ	天板付・移動タイプ	天板付・固定タイプ
		TEMR-350□□ TEKR-400□□	TEMN-350 TEKN-400	TEMR-350T□□ TEKR-400T□□	TEMN-350T TEKN-400T
1	支柱	4	4	4	4
2	スライド支柱	4	4	4	4
3	支柱固定金具	4	4	4	4
4	底棚	1	—	1	—
5	底棚(固定脚付)	—	1	—	1
6	樹脂キャップ 組付済	—	4	—	4
7	中棚	1	1	1	1
8	中棚固定金具	4	4	4	4
9	天棚	1	1	1	1
10	取手	1	—	—	—
11	取手ブラケット	右左各1	—	—	—
12	天板	—	—	1	1
13	天板取付金具	—	—	4	4
14	六角穴付ボタンプル (M6×12L)	8	8	8	8
15	平座金(M6用)	8	8	8	8
16	六角穴付ボタンプル (M8×15L)	16	16	16	16
17	平座金(M8用)	16	16	16	16
18	セリート付フランジナット(M8用)	36	16	32	16
19	六角穴付ボタンプル(M8×22L)	4	—	—	—
20	十字穴付六角ボルト(M6×18L)(P-3)	—	—	4	4
21	六角棒レンチ(呼び4・呼び5)	各1	各1	各1	各1
22	キャスター(自在・固定)又は(オール自在)	4	—	4	—
23	十字穴付皿小ネジ(M8×18L)	16	—	16	—

〈ロ〉

組立てる前に、天棚の向き(□ OR ⊓)および中棚の位置は、あらかじめ決めておいて下さい。
(天板付タイプは天棚を□で組み立てて下さい。)

1. <移動タイプ>

底棚④にキャスター②と十字穴付皿小ねじ⑭、セリート付フランジナット⑮ではずれないようにしっかりと締め付けて下さい。

<固定タイプ>

2. スライド支柱②に底棚④(又は底棚⑤)を六角穴付ボタンプル⑭、平座金⑮セリート付フランジナット⑮で仮止めして下さい。

3. 支柱①に中棚固定金具⑧を引掛け中棚⑦をのせ、六角穴付ボタンプル⑭平座金⑮で仮止めして下さい。

4. 支柱①に天棚⑨を六角穴付ボタンプル⑭、平座金⑮セリート付フランジナット⑮で仮止めして下さい。

(天板付タイプは奥行方向にある4カ所に天板取付金具⑬を挟み共締めして下さい。天板取付図参照)

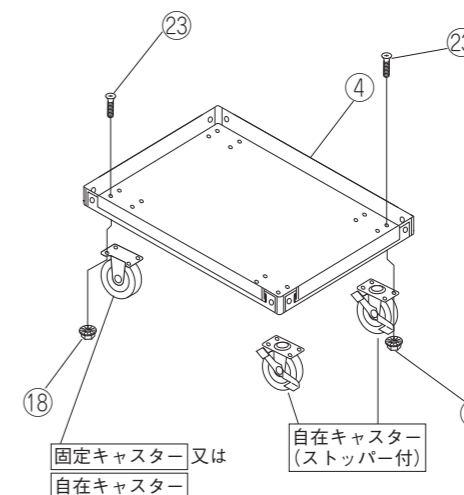
5. (天板なし移動タイプ)自在キャスター側の支柱に天棚、取手を取り付けます。取手ブラケット⑪、支柱①(一番上の穴)、天棚⑨を六角穴付ボタンプル⑮とセリート付フランジナット⑮で共締めします。一段下の穴は取手ブラケット⑪、支柱①を六角穴付ボタンプル⑮とセリート付フランジナット⑮で共締めします。取手ブラケット⑪に取手⑩を差し込み反対側も同じように止めてください。

6. (天板付 移動タイプ) (天板付 固定タイプ)

天棚⑨の上に天板⑫をのせ十字穴付六角ボルト⑳で仮止めして下さい。

7. 全ての取付けが終わったら、仮止め部分をはずれないように本締めして下さい。

※中棚を追加する場合は組付けているビスを全て仮止め状態にしてからセットして下さい。



天板付タイプ 天板取付図

